

由仁町の人事行政の運営等の状況

1 職員の任免及び職員数に関する状況

① 職員の採用状況（令和6年度）

新規採用の状況		
一般行政職		10人
事務職		8人
その他		2人

② 職員の退職状況（令和6年度）

定年退職	勸奨退職	依願退職	分限免職	懲戒免職	失職	死亡退職	任期満了	計
1人	0人	3人	0人	0人	0人	1人	0人	5人

※勸奨退職制度（平成20年4月1日施行）

職員の適正な定員管理を行い、行政組織の活性化を促進することを目的とした制度。

③ 職員数の状況（各年4月1日現在）

区分		令和6年	令和5年	増減
一般行政部門	議会	2人	2人	0人
	総務	19人	17人	2人
	税務	5人	4人	1人
	農林水産	7人	7人	0人
	商工	2人	1人	1人
	土木	6人	6人	0人
	民生	5人	7人	△2人
	衛生	8人	7人	1人
	小計	54人	51人	3人
特別行政部門	教育	9人	9人	0人
	小計	9人	9人	0人
公営企業部門	診療所	26人	25人	1人
	水道	2人	2人	0人
	下水道	1人	1人	0人
	国保	4人	4人	0人
	介護	11人	10人	1人
	その他	2人	2人	0人
	小計	46人	44人	2人
計		109人	104人	5人

（資料：地方公共団体定員管理調査）

③ 職員の昇格及び降格の状況（令和6年度）

昇格			降格
課長職	課長補佐職	主査職	
1人	1人	1人	0人

※希望降格制度（平成20年1月1日施行）

職員の心身の負担軽減と勤務意欲向上、組織の活性化を図ることを目的とした制度。

④ 一般行政職の級別職員数の状況（令和6年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な職務内容	主事技師	主事技師	主事技師	主査	課長等 課長補佐 主幹	課長等
職員数	9人	6人	21人	17人	6人	8人
構成比	13.4%	9.0%	31.3%	25.4%	9.0%	11.9%

（資料：地方公務員給与実態調査）

2 職員の給料及び手当の状況

① 人件費の状況（令和6年度 普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (令和6年度末)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
令和6年度	4,490人	5,553,981千円	657,113千円	11.8%

(資料：地方財政状況調査)

注 人件費には町議会議員、特別職の報酬などが含まれます。

② 職員給与の状況（令和6年度 普通会計決算）

職員数 (A)	給 与 費				一人当たり平均 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
63人	224,795千円	47,631千円	94,807千円	367,233千円	5,829千円

(資料：一般会計予算)

注 職員手当は、扶養手当、寒冷地手当、通勤手当、宿日直手当、管理職手当、特殊勤務手当、住居手当、管理職員特別勤務手当、時間外勤務手当、児童手当の額であり退職手当は含まない。

③ 平均給料月額、平均年齢及び初任給の状況（令和6年4月1日現在）

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	初任給	
				大学卒	高校卒
一般行政職	309,800円	366,723円	42歳	220,000円	188,000円

(資料：地方公務員給与実態調査)

注1 初任給は、一般行政職の試験採用の場合。

注2 平均給料月額とは、基本給の平均。

注3 平均給与月額とは、給料及び職員手当（寒冷地手当、期末・勤勉手当、退職手当を除く。）の合計の平均。

④ 学歴別及び経験年数別の職員の平均給料月額（令和6年4月1日現在）

一般行政職

区分	経 験 年 数				
	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満
大学卒	266,900円	326,400円	345,900円	372,100円	405,300円
高校卒	228,300円	—	315,100円	352,900円	370,100円

(資料：地方公務員給与実態調査)

⑤ 手当の状況（令和6年度）

区分	支給内容	支給職員数	一人当たり支給額
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> ◆配偶者／月額6,500円 ◆子／一人につき月額10,000円 ◆配偶者以外の扶養親族／一人につき月額6,500円 ◆16歳から22歳までの子／一人につき月額5,000円加算 	33人	令和6年4月分支給月額 19,200円
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> ◆町内に住宅を借り受け、月額16,000円を超える家賃を支払っている職員に28,000円を上限に支給 ◆町内に住宅を所有し、その住宅に居住している職員で世帯主であるものに対し、月額2,500円を支給 	37人	令和6年4月分支給月額 10,600円
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> ◆交通機関等利用者／運賃等の額に応じ月額55,000円を上限に支給 ◆自動車等使用者／通勤距離片道3km以上の者に月額2,000円～15,800円を支給 	17人	令和6年4月分支給月額 7,700円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給	14人	令和6年4月分支給月額 48,400円
時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務した場合に支給	31人	令和6年4月分支給月額 60,600円
宿日直手当	1回につき4,400円	8人	令和6年4月分支給月額 4,400円
寒冷地手当	世帯区分（扶養親族のある世帯主、その他の世帯主、その他の職員）に応じて支給	57人	令和5年度支給年額 90,100円
期末手当	6月期-1.225月 12月期-1.275月	60人	令和5年度支給年額 860,900円
勤勉手当	6月期-1.025月 12月期-1.075月	60人	令和5年度支給年額 711,200円

（資料：地方公務員給与実態調査）

⑥ 給与削減のための特別措置の状況（令和7年3月31日現在）

特別職

※特別措置なし

一般職

※特別措置なし

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間（令和7年3月31日現在）

1週間の勤務時間	始業時間	終業時間	休憩時間	週休日
38時間45分	8時30分	17時00分	12時15分～ 13時00分	土曜日及び日曜日

② 休暇の種類（令和7年3月31日現在）

区 分	内 容
年次有給休暇	1 暦年ごとに20日とし、20日を限度として翌年に繰り越すことができる
病気休暇	負傷又は疾病のため療養する必要がある場合、必要最小限度の期間（公務上の傷病は必要な期間、結核性疾患の場合は1年以内、私傷病の場合は90日以内）
特別休暇 （主なもの）	結婚休暇 5 日以内 産前休暇 6 週間以内 産後休暇 8 週間以内 育児休暇 生後1年に達しない子の保育のため、1日2回それぞれ30分以内 配偶者出産休暇 2 日以内 忌引休暇 親族に応じた日数（配偶者・父母7日、子5日、祖父母・兄弟姉妹・配偶者の父母等3日等） 夏季休暇 7 月から9月までの期間内において3日以内
介護休暇	要介護者の介護をするため勤務しないことが相当であると認められる場合、一の要介護状態ごとに、3回以内、かつ、合計6月以内
介護時間	要介護者の介護をするため1日の勤務時間の一部につき勤務しないことが相当であると認められる場合、一の要介護状態ごとに、連続する3年の期間内において1日2時間以内

③ 年次有給休暇の取得状況（令和6年1月～令和6年12月）

総取得日数	全対象職員数	平均取得日数
370.8日	48人	7.7日

（資料：勤務条件等に関する調査）

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

① 分限及び懲戒処分の件数（令和6年度）

区分	件数
分限処分	0 件
懲戒処分	1 件

5 職員の服務の状況

① 職務専念義務免除の件数（令和6年度）

区分	件数	主な内容
職務専念義務免除	3 件	学校授業講師派遣ほか

6 職員の研修及び人事評価の状況

① 研修の実施状況（令和6年度）

研修名等	研修場所	人数
空知町村会及び北海道市町村職員研修センター主催の各種研修	札幌市ほか	48人

② 人事評価の状況

平成 28 年度から、職員の能力及び業績を把握した上で行われる人事評価制度を本格導入しており、その評価結果を勤勉手当及び昇給に反映している。

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

① 健康診断の状況（令和6年度）

区分	対象者	受診者
一般健診	21人	21人
総合健診	88人	87人

② 公務災害補償の状況（令和6年度）

区分	件数
公務災害	1件
通勤災害	0件

③ 公平委員会の状況（令和6年度）

区分	件数
勤務条件に関する措置の要求	0件
不利益処分に関する不服申立て	0件